

2019年2月13日（2019年2月14日訂正版配信）

100年大学 お金のこと学部 開学記念テスト「お金のセンス」
ニーサ
 『NISAの日（2月13日）』にちなみテスト結果を発表！

お金のセンスが最も高い年代は「30代」
 都道府県別では「島根県」が1位に

日本証券業協会は、“人生100年時代”を見据えて、これからのお金との向き合い方や証券投資について学び、考えてもらうことを目的とした取り組み『100年大学 お金のこと学部』の一環として、「お金のセンス」を測るウェブテストを実施しました。その結果をNISAの日にちなみ発表いたします。

「お金のセンス」受験結果

男女別平均点



男性

71.07点



女性

63.55点



人生の転機を迎え、お金と向き合う30代は「お金のセンス」が磨かれる？

男女別で平均点をみると、男性のほうが女性より高く、男性71.07点、女性63.55点でした。年代別では、30代が最も高く、次いで40代、50代の順でした。

一般的に20代から30代は、様々なライフイベント（結婚、出産、転職、マイホーム購入など）によって環境が一変する人が多く、お金のことについて考える機会が多い時期であると推察されます。「人生100年時代」と言われている現代。長い人生においてお金とどう付き合うか試行錯誤を続けることで、「お金のセンス」が磨かれるのではないのでしょうか。

より充実した人生を過ごすためにも、ライフイベントに直面するタイミングになってからお金のことを考えるのではなく、“今”から自身の人生と資産形成について考え、少額からでもコツコツと資産運用を行うことが大切だといえます。

ライフイベントにかかる費用

結婚	約467万円 ※1
出産	約51万円 ※2
教育	約993万円 ※3
マイホーム購入	約3,340万円 ※4

※1 ゼクシィ結婚トレンド調査2018調べ（1万円未満四捨五入）
 結婚・婚約～新婚旅行にかかった費用総額（全国推計値）

※2 公益社団法人国民保険中央基金「出産費用 平成28年度」より


※3 文部科学省「子供の学習費調査（平成28年度入学者に係る学生納付金等調査結果について）」より
 子供1人あたりの総額（幼稚園から高校まで公立、大学のみ私立の場合）


※4 住宅金融支援機構「2017年度フラット35利用者調査」より
 建売住宅の全国平均購入価格。

「お金のセンス」が最も高いのは島根県民

都道府県別 TOP3

1位	島根県	72.20点
2位	沖縄県	70.97点
3位	静岡県	70.77点

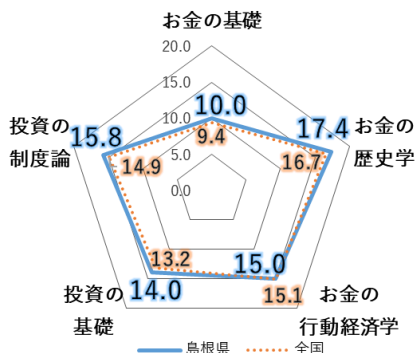
	1位	秋田県	73.95点
	2位	鹿児島県	73.71点
	3位	香川県	73.33点

	1位	島根県	69.32点
	2位	愛媛県	68.95点
	3位	徳島県	68.75点

47都道府県別の平均点を見ると、「お金のセンス」が最も高いのは島根県（72.20点）で、次いで沖縄県（70.97点）、静岡県（70.77点）の順に高い結果となりました。

性別で見ると、男性は、秋田県（73.95点）、鹿児島県（73.71点）、香川県（73.33点）の順に高く、女性は、島根県（69.32点）、愛媛県（68.95点）、徳島県（68.75点）の順に「お金のセンス」が高い傾向があることがわかりました。

島根県民のお金のセンス



1位に輝いた島根県民のテスト結果を性別で見ると、女性は47都道府県中1位、男性は4位でした。また、「お金のセンス」の内容を項目別で見ると、貨幣の歴史について問う「お金の歴史学」、お金の使い方について問う「お金の行動経済学」賢い投資運用について問う「投資の制度論」で15点以上、5項目中4項目で全国平均以上の好成績を残していることがわかりました。

島根県民の感想

島根県が、「お金のセンス」が高い都道府県で1位というのは驚きました。ちなみに私の点数は8問正解でした。

島根県は貯蓄率が日本一高く※1、まじめで粘り強い県民性だと言われています。

ただ貯めるのではなく、必要なことや将来への投資に向け、考えたお金の使い方ができるということなのでしょう。私自身の実際の「お金のセンス」については、まだまだ未熟ですが、まじめな島根県民としては、まずは、勉強から始めたいと思います。

※1 総務省「社会生活統計指標—都道府県の指標—2018」平均貯蓄率（勤労者世帯）データより



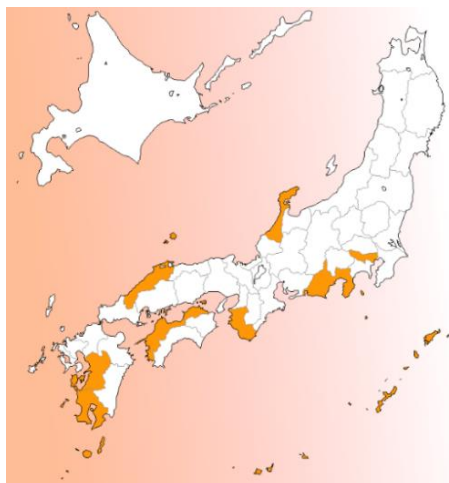
島根県広報部長 栗原 昌子さん

2位は沖縄、3位は静岡がランクイン お金のセンスは西高東低？

都道府県別平均点 TOP10

1	島根県	72.20点	6	愛媛県	70.59点
2	沖縄県	70.97点	7	東京都	70.47点
3	静岡県	70.77点	7	香川県	70.47点
4	和歌山県	70.76点	9	石川県	70.40点
5	鹿児島県	70.73点	10	熊本県	70.19点

平均点の高い10県を色付けすると、西日本に集中しており、「お金のセンス」は西高東低であることがわかりました。



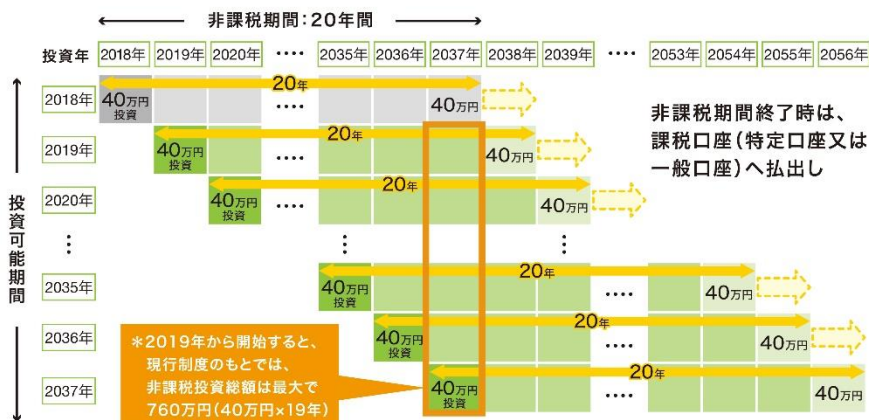
【参考資料】

若年層からの長期・積立・分散投資でよりよい資産形成を

日本証券業協会では「100年大学 お金のこと学部」の取り組みを通じて、若い世代を中心とした多くの方にお金や証券投資と向き合うきっかけを作り、「つみたてNISA」などをはじめとした資産形成制度について理解を深め、ご活用いただきたいと考えています。

2018年1月よりスタートした「つみたてNISA」は、年間40万円までの投資額にかかる運用益が非課税となる制度です。非課税となる期間は最大20年間で、対象商品は長期の資産形成に適した商品に限定されているため、投資未経験者でも始めやすいといえます。また、まとまったお金がなくても、定期的に一定金額を積み立てながら無理なくコツコツ証券投資をすることで、リスクを小さくすることができ（長期・積立・分散投資）、じっくり資産形成できます。

投資をした年から最大20年間、年間40万円（買付代金）まで非課税の取扱いを受けられます。



*証券界は、つみたてNISAを含むNISA制度の恒久化・拡充措置等の実現のため、関係各方面への働きかけを行っています。

NISAについて : <http://www.jsda.or.jp/nisa/nisa.html>
 つみたてNISAについて : <http://www.jsda.or.jp/nisa/tsumitate/>
 ジュニアNISAについて : <http://www.jsda.or.jp/nisa/jr/>

100年大学 お金のこと学部とは

<https://100univ.com/>

“人生100年時代”を見据えて、これからのお金との向き合い方や証券投資について学び、考えてもらうことを目的とした、日本証券業協会と東京大学教養学部教養教育高度化機構ブランドデザインスタジオとのコラボレーションによる取り組みです。2018年10月から12月にかけて、東京大学の学生を対象に「人生100年時代のお金と投資の未来を考える講義」を行いました。同講義の内容は、「お金の教科書」としてまとめ、2019年3月に出版予定です。

お金のセンスとは

100年大学特設サイトにて配信した、自分のお金のセンスを測ることができるテストコンテンツ「お金のセンス」は、お金の歴史や価値など、お金にまつわる10問の問題で構成されたどなたでも取り組みやすい内容のテストです。正答率と解答スピードに基づきご自身のお金のセンスが数値化され、お金に対する理解度がレーダーチャートで表示されるほか、全国ランキングを知ることができます。さらに受験後のアンケートにご回答いただくと、都道府県別の順位や年代別の順位といった詳細なランキングを閲覧することができます。

学ぼう、100年ライフデザイン。



お金のこと学部

【調査概要】

対象者： 「100年大学 お金のこと学部」ウェブサイトにて「お金のセンス」を受験した方
合計38,359人（男性28,609人、女性9,750人）

期間： 2018年8月1日から11月20日

調査結果：

	地域別		男性		女性	
	平均点	投資経験あり	平均点	順位	平均点	順位
全国	69.16	42.0%	71.07	-	63.55	-
1 島根県	72.20	35.3%	73.28	4	69.32	1
2 沖縄県	70.97	38.4%	72.09	9	67.73	5
3 静岡県	70.77	42.6%	72.27	7	66.13	8
4 和歌山県	70.76	32.2%	71.88	10	66.10	9
5 鹿児島県	70.73	34.0%	73.71	2	64.27	20
6 愛媛県	70.59	37.9%	71.14	19	68.95	2
7 東京都	70.47	46.3%	72.51	5	64.42	19
7 香川県	70.47	41.2%	73.33	3	64.57	18
9 石川県	70.40	46.9%	72.27	8	64.01	22
10 熊本県	70.19	31.8%	71.69	13	65.11	15
11 秋田県	70.04	39.2%	73.95	1	61.09	39
12 兵庫県	70.03	39.5%	72.43	6	63.27	23
13 奈良県	70.01	43.1%	71.73	12	64.61	17
14 大阪府	69.75	42.0%	71.16	18	65.69	11
15 岐阜県	69.63	41.8%	70.96	22	66.18	7
16 宮崎県	69.51	40.2%	71.82	11	61.42	37
17 山梨県	69.47	39.8%	70.99	21	65.28	13
18 徳島県	69.46	37.2%	69.79	36	68.75	3
19 大分県	69.40	36.1%	71.46	15	63.14	24
20 愛知県	69.26	41.3%	71.56	14	61.97	30
21 宮城県	69.25	36.4%	71.39	16	62.49	27
22 北海道	68.97	39.0%	70.38	25	65.26	14
23 山口県	68.80	30.5%	69.88	33	65.95	10
24 京都府	68.75	37.4%	69.96	30	65.47	12
25 千葉県	68.67	46.3%	70.80	24	61.85	32
26 滋賀県	68.62	36.6%	71.04	20	61.08	40
27 曹森県	68.58	38.3%	69.35	41	66.45	6
28 広島県	68.34	40.0%	69.95	31	64.67	16
29 岡山県	68.32	39.4%	70.88	23	61.88	31
30 福井県	68.27	35.0%	70.15	27	62.43	28
31 神奈川県	68.20	43.7%	69.97	29	62.98	26
32 鳥取県	68.16	27.8%	68.24	43	67.90	4
33 栃木県	68.13	39.7%	69.90	32	62.23	29
34 三重県	68.08	39.9%	70.01	28	63.14	25
35 山形県	68.05	36.3%	71.29	17	60.06	43
36 茨城県	67.80	38.1%	69.81	35	61.63	35
37 新潟県	67.73	36.9%	69.67	38	61.40	38
38 福岡県	67.55	36.4%	69.70	37	61.45	36
39 長野県	67.49	41.9%	69.47	39	60.79	42
40 埼玉県	67.46	42.1%	69.44	40	61.76	33
41 富山県	67.33	35.5%	68.62	42	64.10	21
42 岩手県	67.28	40.4%	70.32	26	58.40	47
43 福島県	67.18	35.3%	69.82	34	58.52	45
44 群馬県	66.52	35.9%	67.98	44	60.89	41
45 高知県	65.31	25.8%	66.67	46	58.44	46
46 佐賀県	65.02	40.2%	66.48	47	61.68	34
47 長崎県	65.01	36.5%	67.69	45	58.95	44

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ>

共同PR株式会社 内田・今水 TEL 03-3571-5236/E-mail 100univ-pr@kyodo-pr.co.jp